

浴風会は本年創立 100 周年を迎えました



春季号

令和 7 年 4 月発行
 【発行者】〒168-8510
 東京都杉並区高井戸西 1-12-1
 社会福祉法人 浴風会
 【編集者】浴風会本部事務局

令和七年四月一日採用辞令交付記念撮影



共に手を携えて高齢者福祉の推進を

杉並副区長 白垣 学



本年 1 月に、高齢者福祉の総合的・専門的な一大拠点である浴風会が創立 100 周年を迎えられたことを、心からお祝い申し上げます。私としても、区内で長きにわたり医療・介護・福祉の多様な研究・実践活動を行っている浴風会の評議員に任命いただいたことを大変光栄に思っており、精一杯その役目を果たしてまいりたいと存じます。

さて、当区は、高齢者人口がピークとなる 2040 年頃を見据えて、多くの元気な高齢者が豊かな知識・経験等を生かしていきいきと活躍する高齢社会を展望するとともに、介護等の支援が必要になっても住み慣れた地域で支え・支えられながら自分らしい生活を続けることができるよう、「活力ある高齢社会と地域共生

のまち」の実現を目指し、高齢者施策の総合的な推進を図っています。

しかし、例えば引き付き増加が見込まれる独居高齢者は、日常の生活を支援する家族等がいないことなどから、社会的孤立のリスクが高くなるとともに、医療・介護や生活、権利擁護などの複合的な支援ニーズを抱えがちであることに加え、認知症や軽度認知障害の有病率が高い傾向にあると言われています。この一例をはじめ、超高齢社会における行政課題は山積しており、区民に最も身近な基礎自治体として、今後とも社会状況の変化に対応した高齢者施策を適宜適切に実施していかねればなりません。

そのため、令和 7 年度に予定する高齢者実態調査は、独自の

高居や高齢者のみ世帯の高齢者等をそれぞれ抽出し、世帯状況や健康状態などに応じた困り事やニーズを明らかにするなど、より実効性を高める観点から従前の調査内容を抜本的に見直して実施し、その結果を今後の具体的な取組に反映させていく考えです。浴風会の皆様には、今後とも、この実態調査をはじめ、区の高齢者施策の取組をより効果的なものとするための専門的な助言等をいただければ幸甚に存じます。

結びに、寺尾理事長を中心に、浴風会が益々ご発展されますことを祈念いたしますとともに、共に手を携えて高齢者福祉を推進してくださいますようお願い申し上げます、私からのご挨拶とさせていただきます。

（当会評議員）

（当会評議員）

第二期浴風会

中期事業計画について

本部事業・地域サービス事業担当
業務執行理事 小河 芳弘



浴風会は今年1月15日で創立100周年を迎えました。これも偏にご利用者・ご家族の皆様を始め、関係各位のご支援のお蔭であると深く感謝致します。今後とも高齢者の介護・福祉・医療に係るサービスを提供してまいりますので、引き続きご指導、ご支援をいただきますようお願い致します。

さて、令和2年に策定した浴風会中期事業計画の期間終了に伴い、この度第二期浴風会中期事業計画（7年度から11年度）を策定しました。計画の策定にあたっては、これまで築いてきた経験や知識を活かし、次の100年に向けた取り組みを実施することとしています。特に、昨年施行された「認知症基本法」を踏まえ、認知症に関する研究や研修の充実、は勿論のこと、会内施設の相互連携により認知症の方々が尊厳を持ち、希望をもって暮らすことができるサービスの提供に力を注ぎます。また、将来一人暮らしの老人や高齢者のみの世帯の増加が見込まれているため、在宅支援サービスの充実強化についても新たな計画として掲げています。

浴風会では本計画に基づき、職員が一人となり、関係団体とも連携しながら計画の実現に向け取り組むこととしています。

なお、第二期浴風会中期事業計画の全文は、当会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

令和7年度にあたって

老人福祉事業担当業務執行理事

浴風園長 赤坂 浩



老人福祉3施設（養護老人ホーム浴風園、軽費老人ホーム松風園・ケアハウス）では、ご利用者の協力を得て基本的な感染症予防対策を行ったうえで事業等を実施してきました。各施設とも若干名の感染者が確認されましたが、軽症及び散発的なもので収束しています。

今年度においても引き続き、マスクの着用などの基本的な感染症予防対策を行ったうえで事業等を実施して参ります。

行事やクラブ活動、地域交流等の日常活動は、概ねコロナ禍以前の水準に戻っています。ご利用者の活動範囲を広げるためにも、これら活動の継続と新たな取り組みも検討し進めて参ります。

生活支援については、ご利用者一人一人の個別支援計画に基づき、ご利用者中心のサービスの提供や病院との連携を強化しご利用者の自立した生活を支援して参ります。

物価高騰対策では、ハード面は改修済みです。今年度は光熱水費、食材費の使用実績を職員間で共有し、可能な範囲で節約に努め、適切な執行を図って参ります。

また、施設運営の着実な基盤作りのために、各種団体とも協働して運営費補助金や措置費、格差是正等の課題等について働きかけて参ります。

令和7年度は、これら四つの柱を軸として各種施策を展開していくこととしています。ご支援ご協力方、よろしく願います。

浴風会創立100周年にあたって

介護保険事業担当業務執行理事

南陽園長 浅井 敏男



創立100周年という記念の年に現役で身を置かせていることは感慨ひとしおです。

現職の前は本部事務局で長く勤めさせていただき、70周年（浴風園改築・ケアハウス整備）、80周年（天皇皇后両陛下下行幸啓、90周年（病院改築・老健整備）、その他、平成14年（第三南陽園・GHひまわり整備）、平成28年（皇太子殿下同妃殿下行啓）など夫々の諸準備や苦勞事そして達成感など走馬灯のごとく思い出します。その間、会長（5人）、理事長（5人）、本部担当常務理事（5人）の指導を賜りながら他幹部職員、本部職員、南陽園等介護保険事業職員の支援があったからこそ、この100周年を迎えることが出来たものと思います。

今、最後のご奉公となりますが、介護保険事業担当執行理事（南陽園長）の職にあたり、代々の先輩が築き上げてきた信頼と誇りを継承しつつ、これから直面する生産年齢人口減少での介護等人材確保、介護報酬等では対応しきれない諸物価高騰での経営基盤の確立、震災・感染症等危機管理体制の充実と様々な課題があります。その課題への取り組みは方向性を明確にし、約370人のスタッフが一人丸となって取り組めるハード・ソフト両面の環境整備が大事なことと思います。

当事業のサービス指針に「笑顔で、ご利用者の心に寄り添うサービスを提供します。」とあります。これから何年、何十年先の時代が変化してもこの指針が引き継げるよう努めてまいります。

新年度にあたって

高齢者保健医療総合センター事業担当
業務執行理事

浴風会病院長 雨宮 志門



令和7年度より、伊藤嘉憲前院長より引き継いで院長をつとめさせていただくことになりました。スタートにあたり、病院としてこれからさらに強化したい浴風会病院が有する3つの特色についてお話ししたいと思います。

一つ目は認知症医療です。拠点型認知症疾患医療センターとしての働きも13年を数えました。今後地域からの要請に応え、認知症疾患に関する相談、(アウトリーチを含めた) 診察、(抗体医薬の投与を含めた) 治療、人材育成、情報発信などこれまで以上にその機能を発展させます。

二つ目は訪問医療です。当院で訪問診療を開始し13年経ち、年々拡大が図られています。高齢患者が「本当に自分の望む生活を最期までおくる」ために、それを支えるための訪問医療(診療・看護・リハビリ)をより拡大・発展させます。また、地域や会内施設との関係をより密接にし、在宅医療を支えるための入院機能を有する病院として、よりその機能を果たせるようにします。

三つ目は人生の最終段階の医療です。残念ながら治すための医療が及ばなくなったとき、最期までその患者の側に居続け、肉体的精神的苦痛の緩和にとめることは、高齢者医療の重要な役割のひとつです。特養ホームでの看取り、訪問医療での看取り、病棟での看取り、どんな場にあっても多職種が協働して、患者や家族に安心して、満足して最期のときを過ごしてもらえするための医療を提供します。

これから浴風会病院が地域において本当の意味でのコミュニティホスピタルとなるためには、上に挙げた特色を生かし、差別化させることが必要だと考えます。その結果、「高齢者がその病態や生活様式を加齢とともに変化させても、常に、そして最期まで関わり続けることができる病院」になることが目標です。これから多くの患者から選ばれる病院となるようにスタッフ全員の力を合わせていく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

独居認知症高齢者の

権利利益を保護するために

認知症介護研究・研修東京センター
事業担当業務執行理事

同センター長 栗田 圭一



わが国の高齢化は「超少子高齢化」という新たな局面を迎えています。すなわち、2040年に向けて、85歳以上人口を中心とした高齢化と生産年齢人口の減少が進展し、認知症高齢者と生産年齢人口の増加とともに、利用特に独居の認知症高齢者の増加とともに、利用できるサービスの地域格差も顕著になるものと予測されています。こうしたことから、政府は本年1月より「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方」検討会を開催し、地域の実情に応じた支援体制のあり方や介護人材の確保等に関する多面的な検討を開始しました。

独居の認知症高齢者については、別居家族による生活支援には限界があり、本人はしばしば必要な情報入手できず、社会的孤立のリスクが高まり、それによって身体的・精神的健康問題が生じやすく、経済的にも困窮しやすく、消費者被害の標的にもなりやすいこと、意思決定支援がなされずサービス利用が決定されやすいこと、自然災害に際しては平時の社会的孤立が増幅され生存の危機に直面しやすくなることなどが、これまでの研究からも明らかにされています。認知症介護研究・研修東京センターでは、令和7年度より厚生労働科学研究「独居認知症高齢者の権利利益の保護に関する調査研究」において、この問題の解決に向けた総合的研究に取り組みます。

◆ 幹部人事

退職(令和7年3月31日)

浴風会病院長 伊藤嘉憲

昇任(令和7年4月1日付)

浴風会病院長 雨宮志門

◆ 幹部名簿(令和7年4月1日現在)

理事長

寺尾徹

総括業務執行理事

小河芳弘

本部事務局長

高橋洋一

財務部長

多胡岳志

人材確保対策参事

村上和夫

地域サービス部長

有坂幹朗

老人福祉事業業務執行理事

赤坂浩

浴風園長

平井一浩

松風園長

赤坂浩

ケアハウス園長(兼)

浅井敏男

介護保険事業業務執行理事

浅井敏男

南陽園長

中澤雄一

第二南陽園長

澤田猛

第三南陽園長

雨宮志門

事業業務執行理事

雨宮志門

浴風会病院長

宮沢あかね

院長特任補佐

平田敏明

事務局長

佐野廣子

看護部長

金澤保

老健くぬぎ施設長

栗田圭一

認知症介護研究・研修東京センター

栗田圭一

事業業務執行理事

永田久美子

センター長

家田康典

副センター長

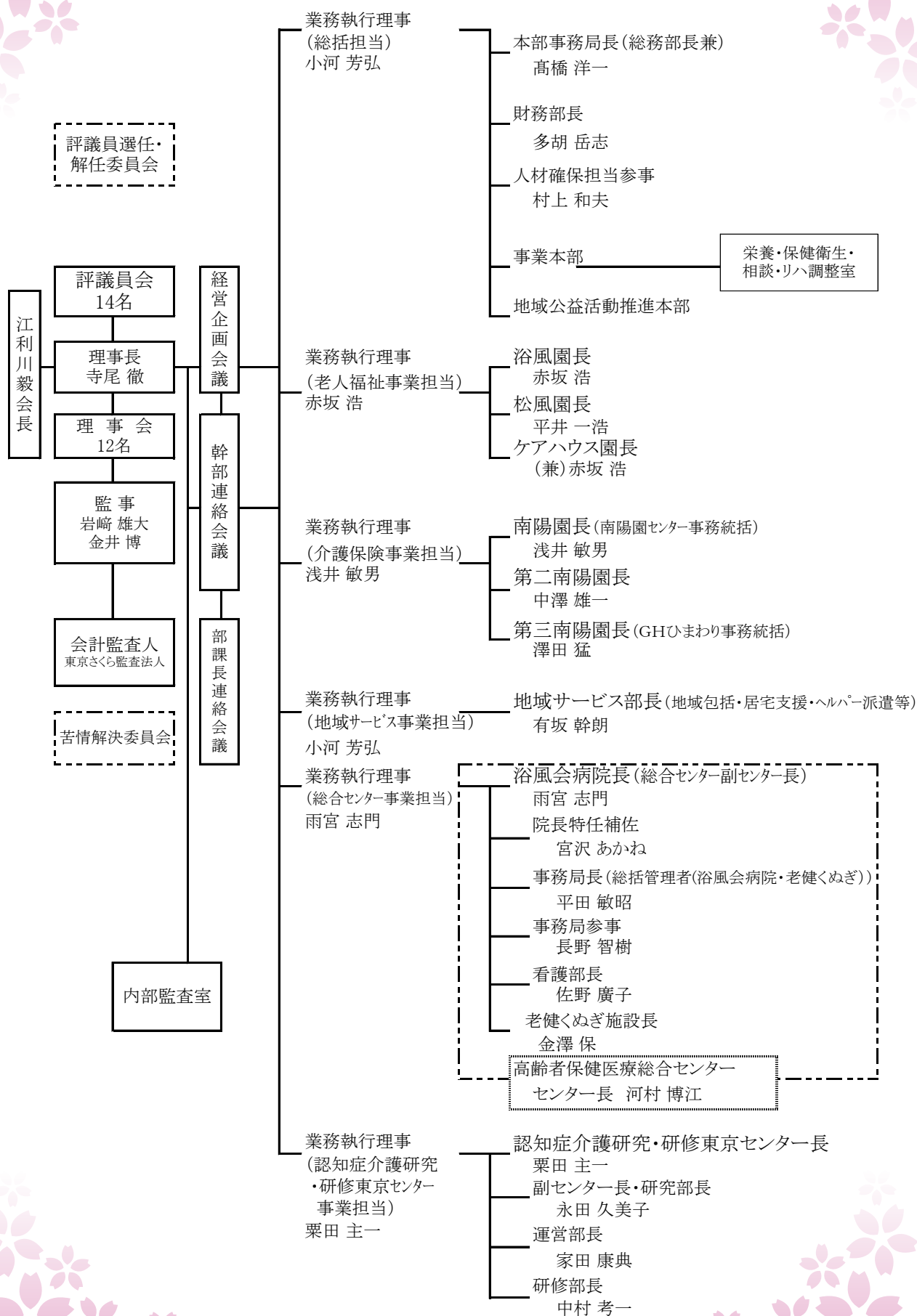
家田康典

運営部長

家田康典

社会福祉法人 浴風会 組織図

令和 7 年 4 月 1 日付



浴風会の動き

【本部事務局】
(1月～3月)1月
4日 採用辞令交付 5名
15日 法人創立記念式典「永年勤続者表彰及び利用者構内ボランティアへの感謝状・記念品を贈呈」 30年勤続者 1名
20年勤続者 15名2月
1日 採用辞令交付 1名
3月
1日 採用辞令交付 3名
3日 職員全体研修「認知症基本法と認知症施策推進計画のポイント」新しい認知症観とは何か」

31日 定年等退職者辞令交付式 (対象定年退職 8名、経営職 1名) (橋)

27日 春季彼岸会法要開催
17日 『第3回理事会』開催
7日 「令和7年度事業計画」、「令和7年度資金収支予算」、「第2期中期事業計画」等について承認

31日 浴風会に見学に来られた、富士見丘小学校2年生の皆様から頂戴いたしました。

浴風会ケアスクール

1月

6・20・27日

介護職員初任者研修 24期生 スクーリング

28日 都立永福学園1年生トライアル期間「浴風会施設見学」 15名

2月
3・10・17日

介護職員初任者研修 24期生 スクーリング、修了15名

3月
3日 職員全体研修「新しい認知症観とは何か」講師：栗田主一氏 (認知症介護研究・研修東京 センター センター長) 参加者 116名

令和7年度、介護の資格講座「介護職員初任者研修」「介護福祉士実務者研修」お申込みを付けております。詳細はホームページ「浴風会ケアスクールのお知らせ」からもご覧いただけます。お気軽にお問い合わせください。 (鈴木)

【老人福祉事業】

浴風園 (養護老人ホーム)

1月

1日 【新年祝会】

食堂で豪華な御祝い膳を召し上がり、今年一年の始まりをお祝いしました。

8日 【初詣】

ご利用者と一緒に第六天神まで初詣にお参りをしました。

2月

2日 【節分】

巳年生まれの年男、年女の方と一緒に記念撮影をしました。昼食時には職員が鬼に扮して、鯛の蒲焼を食べて、鬼払いをし、無病息災をお祈りしました。

3月

3日 【ひな祭り】

1階玄関前にて7段飾りのひな人形を飾りました。

5日 【クラブ作品展展示会】

陶芸・書道・折り紙クラブ・創作教室等で作成した製作品や個人で作成した作品等を大ホールにて展示しました。素敵な作品に皆様、足を止め観賞されていました。 (徳増)

松風園 (軽費老人ホーム)

1月

1日 【元旦式典・祝膳】

元旦には式典を開催し、新年のあいさつから有志の方のダンスや歌、民謡などの演芸を披露していただき、とても華やかな楽しい時間をすごしました。

お食事も祝膳を用意し、皆様に召し上がっていただき、お正月の雰囲気を感じていただきました。

2月

3日 【節分】

今年の年男、年女の方に代表して豆まきをしていただきました。鬼に扮した職員に向かい、豆をぶつけ無病息災をお祈りしました。

8日 【針供養】

厚い布や硬い布に刺し働いてきた針に感謝をするために行う針供養。初めて聞いた方も多のですが、松風園では毎年行っています。

今年も松風神社をしつらえ、供えている豆腐に使い古しの針を刺し、供養いたしました。

3月

3日 【ひな祭り】

今年も食堂前に内裏雛を飾り、渡り廊下には手作りのつるし雛を飾りました。

食堂周辺がとても華やかになり、桃の節句のお祝いをしました。

(河向)

浴風会ケアハウス

1月

1日 【新年祝会】

6日 【初詣】

【クラシック

コンサート】

28日 【誕生会】

毎月のお誕生会

は、有名店のお弁当
をご用意しました。

2月

3日 【節分会】

豆まき・恵方巻

今年は年女・年男に
よる豆まきを行いま
した。

14日 【カフェケアハウス

「バレンタイン」

チョコレートケーキを振舞いました。

3月

4日 【ひな祭り】

にぎり寿司食べ放題。お代わりも自
由で、まぐろやあなご、他もとても好
評でした。

12日 【カフェケアハウス

「ホワイトデー」

お店のシュークリームをご用意しま
した。

◆面会について

感染症対策として、引き続き不織布
マスクの着用と、来園前と来園時の検
温にご協力をお願いいたします。

◆入居説明会の受付について

4月9日(水)午前10時から、電話
03-33334-2597で受け付け
ます。
(尾滝)

【介護保険事業】

南陽園(特別養護老人ホーム)

1月

1日 【新年祝会】

お節料理を召し上
がって、午後には職
員が獅子舞や二人場
折をして笑顔が溢れ
る元日になりました。

また、正月三が日

に近所の第六天神社へ初詣に出かけ
ました。長蛇の列で混んでいました
が、順番が来たら手を合わせて願事
をされておりました。

2日 【書初め】

お手本を見なが
ら、新年にふ
さわしい文字を
一生懸命に書か
れていました。

2月

3日 【節分】

鬼が現れると「鬼は外、福は内」と
声を出しながら鬼に向かって夢中で豆
をまかれていました。厄払いができま
したね。

16日 【デザートバイキング】

チョコレートケーキ、苺のロール
ケーキ、色とりどりのババロア等10種
類以上のデザートが振る舞われまし
た。「わぁー、美味しそう。全部食べ
たいわ。」と笑顔で迷っている様子が
ありました。
(宮岡)

南陽園在宅サービスセンター

(認知症対応型通所介護)

1月 【書初め】

書初めを行いました。「子どもの頃は
書いたわね」と、「賀正」や「巳年」の他、「天
の川」や「世界平和」など思い思いの文
字を熱心に書かれていました。

2月 【節分】

節分の豆まきを行いました。本格的な
赤鬼、青鬼が登場すると、力いっぱい豆
を投げる方や、少し怖かったのか涙を浮
かべてしまう方もいらっしゃいました。

3月 【桜の吊るし飾り】

桜の吊るし飾りを作成しました。ピン
クの花のパーツを丁寧に貼付け、皆さん
の作品を天井に吊るすと、活動室が少し
早のお花見のようになりました。

13日 【第2回運営推進会議】開催】

今年度「第2回運営推進会議」を開催
しました。ご家族、地域の方、ケアマネ
ジャー等17名の方にご参加いただき、下
半期の運営報告と次年度の予定をご説
明。ご参加の皆様から貴重なご意見もい
ただけ、大変有意義な会となりました。※デイサービスご利用を検討中の方は、
ぜひお気軽にお問合せ下さい。見学も随
時お受けしております。

電話：03-33334-2743 (扇野)

第二南陽園(特別養護老人ホーム)

1月

元旦 【新年祝会】

新年祝会を行いました。おせち料理
を召し上がり、正
面玄関に建立した
「第二天神」にお
詣りや、正月遊び
を楽しみました。

22日 【クッキング★カフェ】

ご利用者と職員が協力して「ずんだ
餅風」と「桜エビのボーロ」を作り美
味しくいただきました。

2月

2日 【節分】

「鬼は外！福は内！」の掛け声で豆
をまき、無病息災を祈りました。

2日 【開園記念日】

第二南陽園は開設38年目を迎えまし
た。おやつになめらかプリンをお取り
寄せて「なめらかで美味しい」「ま
た食べたい」と大好評でした。

3月

3日 【ひな祭り】

7段飾りの可愛
らしいお雛さまを
飾り記念撮影をし
ました。

14・16・18日

【お楽しみ会】

プリンに生クリームや果物をデコ
レーションしたり、たこ焼き作りや
コーヒール喫茶など工夫をしながらご利
用者の皆様に楽しんでいただきました。
(谷口)

第三南陽園(特別養護老人ホーム)

1月

三が日【新年のご挨拶】

令和7年元旦はよく晴れて綺麗な初日の出を拝むことができました。

三が日は多くのご家族が来園され、ご利用者の方々と笑顔で新年の挨拶を交わしていました。

さらに近隣の保育園の園児も遊びにきてくださり、ご利用者と「独楽あそび」や「福笑い」などお正月遊びと一緒に楽しみました。



最後に園児からお正月の歌のプレゼントを頂き、その姿に「なんて可愛いもの！」と皆さまとても嬉しそうでした。

2日【節分】

今年は2月2日が節分でした。第三南陽園では職員が鬼になりフロアを練り歩きました。鬼に向かって「鬼は外！福は内！」の掛け声と豆を勢いよく撒いて邪気を払い、無病息災を願いました。

3月【ケーキバイキング】

毎年恒例になったケーキバイキングを盛大に開催しました。

今年は圧巻のロールケーキタワーを中心に各種ケーキ、ティラミスやゼリーなど用意しました。「美味しいわ！おかわりいいの？」と皆さまお好きなスイーツを思う存分楽しまれています。(佐々木)

グループホームひまわり

1月

1日【新年祝会】

お節料理とお雑煮、お屠蘇で新年のお祝いをしました。午後には初釜を行い、お抹茶と練り切りを楽しみました。

2日【書初め】

書初めを行いました。

3日【初詣】

近所の第六天神へ初詣に出掛けました。皆様じっくりとお参りされていました。

17日【スポーツ吹き矢】

ボランテアさんによるスポーツ吹き矢を行いました。的に当たると歓声が上がリ、皆様とても楽しまれました。今後は毎月来て頂けることになりました。

2月

3日【節分】

節分の豆まきを行いました。「鬼は外！福は内！」の掛け声で、元気に豆をまかれました。

17日【お寿司パーティー】

お寿司パーティーを開催しました。マグロ・エビ・あじ・アナゴ等々、11種類のネタの中から好きな物を選んで頂き、握り寿司を楽しんで頂きました。

3月

3日【ひな祭り】

雛人形と記念撮影し、お昼はちらし寿司、おやつには桜餅と甘酒を召し上がりました。(阿部)

【地域サービス事業】

地域包括支援センターケア24高井戸

1月

9日

かりん

ゆうゆう高西館協働事業

14日

高井戸民協、上高井戸端

15日

富士見小認サポ養成講座

16日

事業所連絡会、宮前民協

22日

スマホサロン

24日

チームオレンジ高井戸

2月

23日

ゆうゆう上高館協働事業

24日

ロビーカフェ

26日

上高井戸端

27日

かりん

28日

ゆうゆう高西館協働事業

3月

4日

いちの会

11日

ゆうゆう高西館協働事業

12日

上高井戸端

13日

かりん

14日

ふじみがおかを考える会

15日

上高井戸端

19日

高井戸民協

26日

スマホサロン

28日

ロビーカフェ

(目時)

【病院事業】

浴風会病院

●区民健康診査

区民健康診査につきましては、予約方法・予約開始時期が決定しましたら、浴風会病院ホームページ等でご案内いたします。

ご予約をお待ちしております。

●新型コロナウイルス接種終了

新型コロナウイルス接種につきましては、3月末をもって終了しました。

●健診のご案内

一般健診並びに、令和7年度協会けんぽの生活習慣病予防健診についても受付けております。

内視鏡検査についてご希望の方は、予約枠が限られておりますので早めのご予約をお待ちしております。(渡部)

◇ご芳志◇

令和6年 12月末

令和7年 1月から3月

多くの方々よりご芳情を頂きました。ありがとうございます。

〈金品・物品〉

◇ 荒井輝四郎様

◇ 大野麗子様・松村淳子様

◇ 小島榮子様

◇ 土屋雄一様

◇ 野田ひろみ様

◇ 宗教法人大日然教様

ほか、各施設にもいただいております。



老健くぬぎ (介護老人保健施設)

1 月

1 日 【新年祝い】

令和 7 年 1 月 1 日新年会を行いました。豪華なお節料理に笑顔で新しい年を迎えることができました。



書初めや絵馬に願い事を書き、お正月気分を満喫しました。

2 月 【節分】

赤鬼と青鬼がやってきました！ご利用者一丸となって力強く豆をまいて鬼退治しました。豆と三方はご利用者が手づくりしました。

3 月 【ひな祭り】

ひな祭りの歌を歌いご利用者が作成した、おひな様顔出しパネルでハイチース！



〇カモニュース

3 月 15 日今年もカモがベランダに帰ってきました！
かわいいヒナが誕生するのを、ご利用者・職員、暖かく見守っていきます。



★ご利用のご相談など、お問合せは随時受け付けております。相談員までお気軽にご連絡ください。

◎ 03-5336-7701 【代表】
◎ 03-5336-7734 【入所】

(辰巳)

【研究・研修他】

認知症介護研究・研修東京センター

1 月

6、10 日 第 3 回認知症介護指導者養成研修 (職場実習)

センター運営会議

8 日 センター運営会議

10 日 内部研修 (人事考課)

15 日 創立記念日 経理課長 竹井 浩司 (勤続 30 年表彰)

16、17 日 認知症地域支援体制推進全国合同セミナー

17 日 3 センター事務担当者会議

29、30 日 千葉県認知症地域支援推進員 現任者研修

2 月

3、31 日 第 3 回認知症介護指導者養成研修 後期 16 名参加

8 日 研究推進会議

19 日 厚生行政研修

14 日 希望のりレー国際フォーラム開催 (於有楽町朝日ホール)

21 日 200 名参加

25 日 研究推進会議

26 日 厚生行政研修

27 日 センター運営会議 (Zoom)

3 月

3 日 センター管理部長会議

3 日 浴風会全体研修

14 日 講師 栗田センター長

3 日 すいしんいんセッション

14 日 研究推進会議

24 日 センター運営会議

(小村)

令和 7 年 3 月 31 日

定年等退職辞令交付

長い間お勤めいただき
ありがとうございました。

勤続 30 年・20 年 職員の皆様

永年勤続等表彰式 集合写真



ご受彰 おめでとうございます！

浴風会フォトギャラリー

浴風会の動きでは紹介しきれなかった、素敵なお写真をご紹介します。

創立 100 周年記念事業
～支援募金のお願い～

社会福祉法人浴風会は、令和 7 (2025) 年 1 月 15 日に創立 100 周年を迎えました。当会は緑豊かで広大な敷地が広がる中にあり、創設時より「憩いの場」「交流の場」として施設利用者の皆様や地域の皆様に愛され、活用されてきました。

この先も皆様に快適に過ごしていただけるよう、構内の環境を整備・充実し、併せて地域のための災害時支援用備品等の整備を目的とする「記念事業」を計画しました。右の趣旨をご理解いただき、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

詳しくは、浴風会ホームページを御覧下さい。
<https://www.yokufukai.or.jp>

《次回は発行予定令和 7 年 7 月夏季号》
〒168-8510 ※住所なしで届きます

機関紙「浴風会」編集部係

sounu2@yokufukai.or.jp

<https://www.yokufukai.or.jp/>